

I 類 心 理 専 門 問 題

令和 3 年度施行 特別区職員 I 類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、番号 1 から 6 まで 6 題あり、このうち 4 題を任意に選択して解答してください。4 題を超えて解答した場合は、番号 1 以降の解答数が 4 に達したところで採点を終了し、4 を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は 1 時間 30 分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

6題のうち4題を選択すること。

番号	問 題
1	<p>次の語（１）～（３）について、それぞれ説明せよ。</p> <p>（１）重回帰分析 （２）ICF （３）ワーキングメモリ</p>
2	<p>少年非行に関する次の問（１）～（３）に答えよ。</p> <p>（１）少年法の目的について述べよ。 （２）少年法で定められている非行少年の３つの類型を挙げ、それぞれ説明せよ。 （３）非行少年に関わる機関を３つ挙げ、それぞれにおける心理臨床を担う職員の役割について説明せよ。</p>
3	<p>（１）要支援者情報の取り扱いにおける、心理職に求められている義務と、記録を取り扱う際に注意すべきことについて、それぞれ説明せよ。 （２）インフォームド・コンセントについて説明せよ。</p>
4	<p>発達障害について、次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）限局性学習症の定義、特徴及びその対応について説明せよ。 （２）心の理論について、「サリーとアンの課題」を用いて説明せよ。</p>
5	<p>ウェクスラー式知能検査に関する次の問（１）～（３）に答えよ。</p> <p>（１）ウェクスラーは知能をどのように捉えたか、説明せよ。 （２）ウェクスラー式知能検査を３種類挙げ、それぞれの適用年齢について述べよ。 （３）ウェクスラー式知能検査の特徴を説明せよ。</p>
6	<p>次の（１）～（３）の法律の内容について、目的又は理念を含めて、具体的に説明せよ。</p> <p>（１）児童福祉法 （２）高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法） （３）いじめ防止対策推進法</p>

